

## 振り込め詐欺防止キャンペーン

### 学生5名が女性警察官姿で参加



憧れの女性警察官姿で活躍した文京学院生  
(後列5人) 前列右から2人目が徳村課長

埼玉県東入間警察署主催「振り込め詐欺防止キャンペーン」が、2月14日に東武東上線「上福岡駅」構内

同署生活安全課の徳村



佐伯署長(右)から表彰される  
森村キャンパスディレクター

課長が、駅利用者へ「振り込め詐欺注意」を喚起する中、学生たちはチラシ・ウエットティッシュ入りの袋と、西武文理大学附属調理師専門学校の手作りバレンタインチョコを配布。雨模様で寒い日にも関わらず、働き者の文京学院生たちは、持ち前の明るい笑顔と元気な声で活躍

した。当日は埼玉警マスコットの「ポッポくん」、ふじみ野市PR大使の「ふじみん」も参加してキャンペーンを引き立てました。普段できない体験をした学生たちは、「このキャンペーンを通じて被害者が減ることを願う、一生懸命務めた」「初体験に感激した」「警察官の地道な努力を目の当たりにできた」などの感想を述べました。

徳村課長は「東入間署管内の昨年の被害は27件で、1億円を超える金額に上る。15日の年金支給日に合わせ、被害を未然に防ぐためのキャンペーンに文京学院生の力を借りることができてありがたい」と労いの言葉をかけました。学生支援センター・内田勉アシスタントマネージャーの呼びかけに応じたのは以下の学生です(敬称略)。

浅見侑花(理学療法学科1年)、中禅寺ゆりか(同1年)、池端葉純(同1年)、久保彩友美(児童発達学科2年)、堀内香織(同1年)

また、2月20日には「振り込め詐欺被害防止の広報啓発活動」をはじめ各種防犯活動への本学の貢献に対し、東入間警察署にて感謝状の贈呈式が行われ、森村幸夫キャンパスディレクターが、佐伯保忠東入間警察署長より表彰状を授与されました。